

Social Report

お客さま・取引先とのかかわり

品質と調達において誠実な方針を定め、
お客さまの満足と取引先との成長を目指します。

品質についての考え方

東京エレクトロングループの目指す品質は、お客さまが常に満足される製品やサービスを継続的に提供することにより、製品、サービスに対する信頼を得ることです。当社グループでは、モノづくりにおいて不良品を製造しない体制を維持するため、ISO9001の認証を取得し、品質マネジメントシステムの適切な運用に努めています。

■ 東京エレクトロングループ品質コミットメント

1. 「品質優先」

TELグループは「品質優先」の経営理念のもと世界No.1の品質を追求します。

2. 「製品品質」の認識

社員は、TELのビジネスに製品の品質がどれほど重要かを認識しています。従って、たとえ一時的な利益等への影響があっても製品の品質を優先します。それによりTELビジネスの長期的な信頼を確立し、社会へ貢献します。

3. 「ルール」の厳守

TELグループの各組織は、品質優先を維持し改善する規則を設け、社員はこれを守り従うこととします。社内の各規則は、品質維持のために必要十分であるように、常に見直しを行います。

4. 「社員の責任」

社員は、品質優先のために各々の職責に基づいて、責任ある活動を行います。常に、問題意識、改善意識を持って、問題の把握、分析、改善活動を実行します。

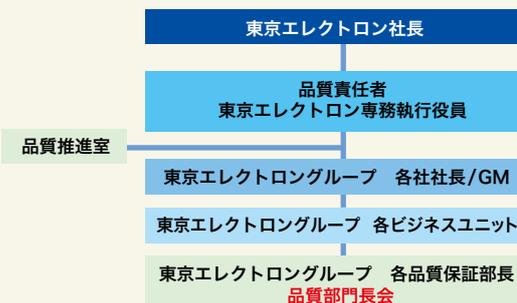
5. 「管理者の責任」

管理者は絶えず職場の状況を正確に把握し、問題点を発見し改善することを指示します。管理者は部下に、顧客を含むTEL全体のビジネス環境を正確に捉えることが重要であることを、TEL全体の製品並びに業務の品質を改善することが重要であることを周知させます。

品質保証体制

当社グループでは、品質強化の取り組みや重点課題などを指揮する各ビジネスユニットの品質部門長で構成される品質部門長会議を定期的に開催しています。この会議では、グループ全体の品質向上、改善を推進しています。

■ 品質体制の模式図



調達における考え方

当社グループは、「人々の健全で質の高い生活を実現するために、先端分野におけるトップサプライヤーとして価値の高い技術・サービスを世界に提供し、夢のある社会の構築、環境問題の対応に一層のリーダーシップを発揮していくこと」を基本理念としています。この基本理念を実現するには、取引先とのパートナーシップを築くことが重要です。

この基本理念に基づき、以下の「調達方針」を定め、積極的に挑戦を続けています。

■ 東京エレクトロングループ調達方針

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. パートナーシップ | 5. グローバルな調達活動 |
| 2. 原価低減の推進 | 6. 法令・社会規範の遵守 |
| 3. リードタイム短縮の推進 | 7. 品質・安全性の確保 |
| 4. 地球環境との共存 | 8. 情報管理 |

取引先とのコミュニケーション

当社グループでは、資材調達をEDI※による電子取引で行うだけでなく、取引先との双方向コミュニケーションツールとして、独自のWebサイトを運用しています。

また、サプライチェーンの強化を目的に、当社グループと取引先と一緒に活動するプロジェクトを実施しています。具体的には、毎年多数の取引先の皆さまと会合を開催し、2009年度は「大きく変貌するマーケットにおいて、中長期成長をともに目指すために」をテーマとし、サプライチェーンの重要性を再確認しました。

※ EDI (Electronic Data Interchange) :
商取引に関する情報を標準的な書式に統一して、企業間で電子的に交換する仕組み。



取引先を招いての会合